
闘争委員長の決意

静岡労働金庫労働組合
闘争委員長 鈴木 茂昭

静岡労金労組 2014 春季生活闘争方針は、様々な雇用形態で働く者に係る制度協議の重要性や、金庫経営の実態と展望等を踏まえ、例年以上に厳選した要求内容としました。要求書提出に先立ち 100%の賛成率でストライキ権を確立していますが、これはアール・ワンシステム移行前から厳しい労働環境で日々奮闘しつつも、全労金の基本スタンスや金庫の将来を展望する中で、厳選した要求を支持・賛同した組合員の想いと覚悟であると認識しています。

2014 春季生活闘争における労使交渉、組織全体で取り組むあらゆる活動を通し、すべての労金労働者の「安定雇用」「公正処遇」「ワークライフバランスのとれた働き方」の実現と、満額回答を引き出せるよう、要求に対する拘りと闘争委員会としての責任と自覚を持って春季生活闘争を闘い抜きます。